

第2章 安全・安心 第3節 防犯

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト(千円)		活動実績(H28)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
経営企画課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	予定どおり実施要項を作成し、H29.3から公募を開始することができたため。	H28年度に改善した点	無	無		
	最優先	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	0	0	事業実施準備 公募の開始	年間合計相談件数 積算方法：(問い合わせ件数+相談件数)×3事業者 H29年度は、各事業者1カ月あたり15件を目標値に設定	H29年度から相談を開始しているため、事業の普及に注力したいと考えている。 事業の普及が図られた後は、相談における解決率などを目標とする予定。								
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	0			0								
	特になし	H27正規職員人件費	H27その他職員 従事割合 非常勤 特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析								
	事業の目的及び具体的な内容	0千円	臨時職員		-	-	H28目標値が未達成の理由・分析								
	空き家利活用等ワンストップ相談事業	本事業は、空き家の解消と管理不全となる空き家の増加抑止を目的に、空き家の利活用等に関する相談窓口を設置する事業である。相談業務については、空き家の利活用等に関するノウハウのある民間事業者又は団体の中から、不動産業者、建築士、弁護士など専門家等との連携協力ができる事業者と事業協定を締結し、次のとおりワンストップによる相談業務を行うものである。	H28正規職員人件費	H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	H28年度目標	H28実績	相談の実施がH29年度からのため。								
期間	H28年度～	0.05人	臨時職員	H29年度目標		180件									
		429千円	臨時職員												
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果指標の目標値を達成しており、地域の安全・安心なまちづくりに果たす役割は大きい。	H28年度に改善した点	無	無		
	優先	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	945	741	パトロール用品の貸出 防犯啓発物の配布 防犯講座の開催	自主防犯組織の拡大	本事業の目的である犯罪や事件の発生を防止するためには、地域での防犯意識の高揚が不可欠であり、防犯意識の高揚は、自主防犯組織の結成へと繋がることから、団体数を指標とする。								
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	952			741								
	所沢市防犯のまちづくり推進条例	H27正規職員人件費	H27その他職員 従事割合 非常勤 特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析								
	事業の目的及び具体的な内容	1.30人	0.00人		230	198	H28目標値が未達成の理由・分析								
	犯罪や事件の発生を防止するため、以下の事業を行政と地域が一体となって推進し、市民の安全で安心な生活を確保する。 各地域の自主防犯組織拡大を図るために防犯講座を開催。防犯パトロールを実施する自治会・町内会・ボランティア団体等の自主防犯団体に対し、防犯資器材の貸出しを実施。防犯フェア等を開催し、情報提供、ボランティア団体の紹介等により、啓発活動を実施。防犯啓発グッズの配布や、様々な広報媒体等により防犯意識の高揚を図る。	H28正規職員人件費	H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	280件	H28年度目標	H28実績	目標達成済								
期間	H16年度～	11,258千円	臨時職員	0.00人	3,264個	200	211	H29年度目標							
		1.15人	臨時職員	0.00人	38人	213									
		9,861千円	臨時職員	0.00人											
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果指標の目標値を達成しており、犯罪発生未然防止に貢献している。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	4,000	4,000	青色回転灯装着パトロール車によるパトロール 防犯街頭キャンペーン 所沢市防犯のまちづくり市民大会	市内の犯罪発生件数	本事業の目的は、犯罪発生未然防止であるため、市内の犯罪発生件数を指標とする。								
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	4,000			4,000								
	所沢市防犯協会交付金交付要綱	H27正規職員人件費	H27その他職員 従事割合 非常勤 特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析								
	事業の目的及び具体的な内容	0.71人	0.00人		3,841	3,610	H28目標値が未達成の理由・分析								
	市民の防犯に対する意識を高め、犯罪を起こさせにくい地域環境づくりを推進することにより、犯罪の発生を未然に防止し、安全で安心なまちづくりを推進する。 地域安全活動推進週間にあわせ、市内主要駅等において街頭キャンペーンを実施。所沢市防犯のまちづくり市民大会を開催し、功労者、功労団体を表彰。青色回転灯装着パトロール車によるパトロールを実施。地域安全ニュースを発行し、防犯情報を提供	H28正規職員人件費	H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	222回	H28年度目標	H28実績	目標達成済								
期間	S52年度～	6,149千円	臨時職員	0.00人	5回	3,610	3,141	H29年度目標							
		0.61人	臨時職員	0.00人	1回	3,141									
		5,231千円	臨時職員	0.00人											
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H27予算現額	H27決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果目標の目標値を毎年度達成している。	H28年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+ 附加	130	130	当該年度の空き家についての相談受理数 当該年度に適正管理が行われた件数	解決率[%] (解決件数/受理件数*100)	空き家についての相談受理数に対して、解決率を指標とする。 解決率を高める事を目標としたい。								
	根拠法令	H28予算現額	H28決算額(見込み)	210			160								
	空家等対策の推進に関する特別措置法 所沢市空き家等の適正管理に関する条例	H27正規職員人件費	H27その他職員 従事割合 非常勤 特別職	実績	H27年度目標	H27実績	H28目標値が未達成の理由・分析								
	事業の目的及び具体的な内容	1.45人	0.00人		60%	70%	H28目標値が未達成の理由・分析								
	空き家等が放置され、管理不全な状態が犯罪や放火を招く恐れがあることから、近隣住民が安心して生活できるよう生活環境の保全と防犯のまちづくりを進めるため、所有者に適正管理を求めている。	H28正規職員人件費	H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	120	H28年度目標	H28実績	目標達成済								
期間	H22年度～	12,557千円	臨時職員	98	60%	82%	H29年度目標								
		1.22人	臨時職員		70%										
		10,462千円	臨時職員												